

# へきけんニュース

ホームページ [https://www.hokkyodai.ac.jp/edu\\_center\\_remoteplace/](https://www.hokkyodai.ac.jp/edu_center_remoteplace/)  
 メールアドレス kus-hekiken@j.hokkyodai.ac.jp  
 ☎ 0154-44-3291 FAX 0154-44-3292



背景は北海道教育大学釧路校

## 北海道教育大学内の研究費助成の公募は 6月30日(木)が締切です

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター

へきけんニュース第109号掲載の研究費助成公募の締切が迫っていますので、積極的にご応募ください。

※(参考)へき地・小規模校教育研究センターホームページ内関連URL

研究計画書	<a href="https://www.hokkyodai.ac.jp/edu_center_remoteplace/research/apply.html">https://www.hokkyodai.ac.jp/edu_center_remoteplace/research/apply.html</a>
紀要『へき地教育研究』	<a href="https://www.hokkyodai.ac.jp/edu_center_remoteplace/public/bulletin/edu_research/">https://www.hokkyodai.ac.jp/edu_center_remoteplace/public/bulletin/edu_research/</a>

## 研究紀要「へき地教育研究」第77号の 投稿論文題目は6月30日(木)が締切です

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター

へきけんニュース第109号掲載の研究紀要「へき地教育研究」第77号の投稿論文題目の提出期限が迫っていますので、積極的にご提出ください。

なお、昨年度に研究助成を受けている方は、提出が必須となります。

※提出について

提出・お問い合わせ先	へき地・小規模校教育研究センター事務局 ( kus-hekiken@j.hokkyodai.ac.jp )	
提出	投稿論文題目	令和4年6月30日(木)
期限	投稿論文原稿	令和4年8月31日(水)

※(参考)へき地・小規模校教育研究センターホームページ内関連URL

紀要『へき地教育研究』	<a href="https://www.hokkyodai.ac.jp/edu_center_remoteplace/public/bulletin/edu_research/">https://www.hokkyodai.ac.jp/edu_center_remoteplace/public/bulletin/edu_research/</a>
-------------	---

# 北海道立教育研究所、北海道へき地・複式教育研究連盟、北海道教育大学 連携 へき地・小規模校教育充実研修を開催しました

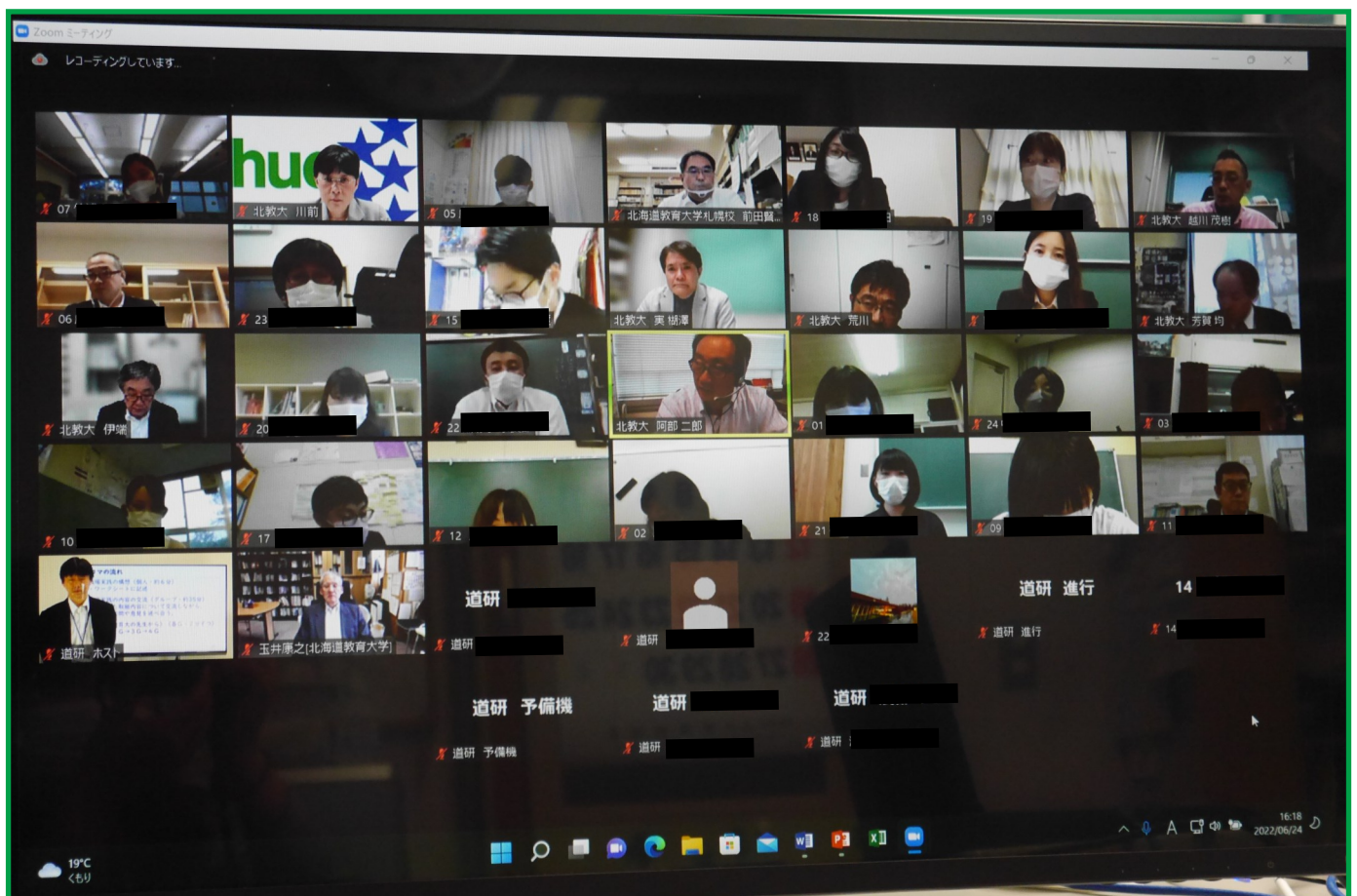
## 北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター

令和4年6月24日（金）に、「へき地・小規模校教育充実研修」を開催しました。この研修は、北海道立教育研究所が主催する現職教員向けの研修の一貫として、本学との共催により開催したものです。講座には、小規模校及び複式学校に勤務する初任・中堅・ベテラン段階の教諭等、本校の卒業生も多数参加していました。

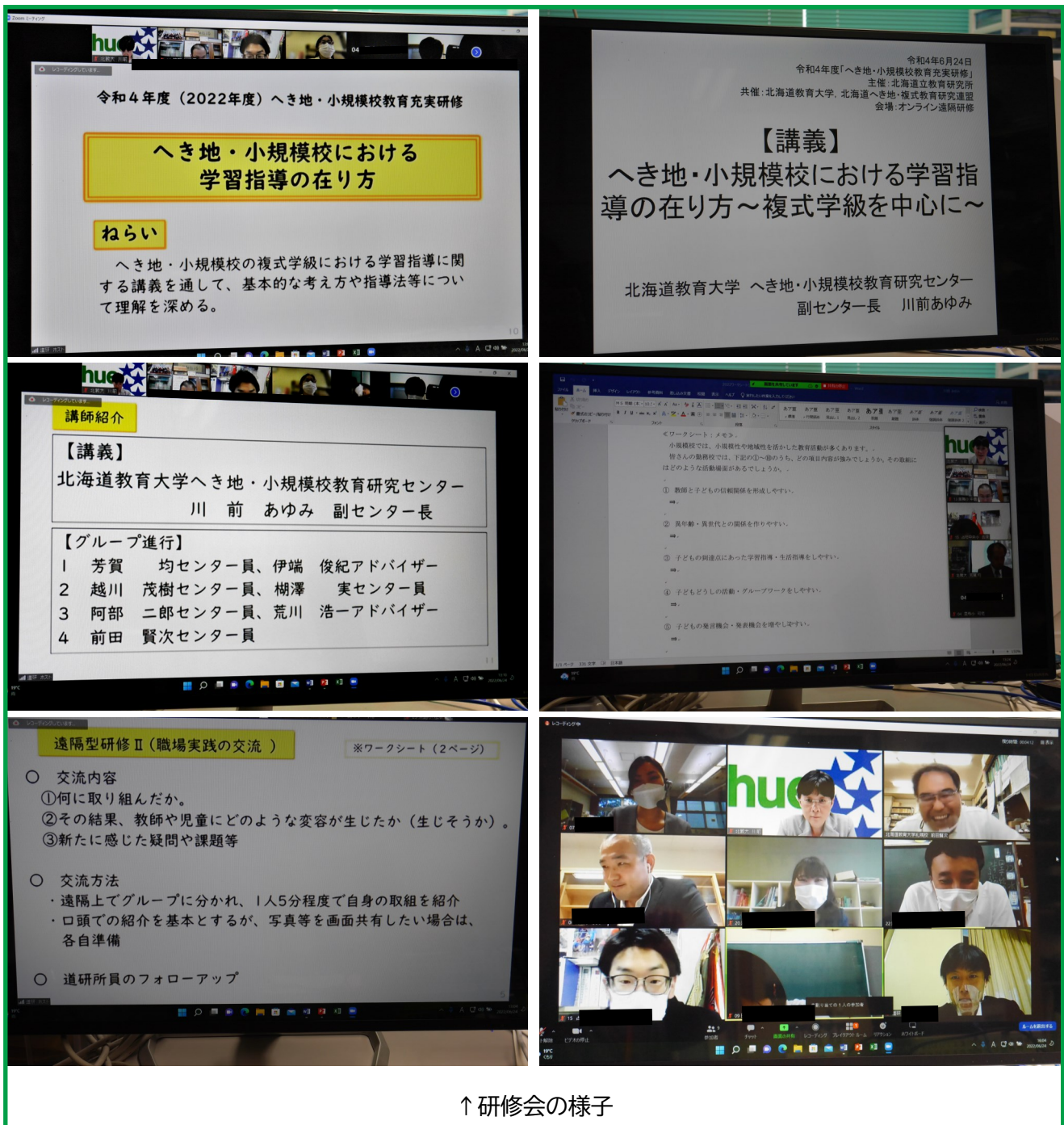
講義では、川前あゆみへき地・小規模校教育研究センター副センター長が「へき地・小規模校における学習指導の在り方～複式学級を中心に～」と題した講義を行い、講義の中では参加者同士の自己紹介や情報交換の時間が設けられ、日頃の悩みや工夫等を共有できる貴重な時間となっていました。

演習講師は、札幌校・前田賢次准教授、旭川校・渥美伸彦准教授、伊達俊紀へき地アドバイザー、函館校・阿部二郎准教授、釧路校・越川茂樹教授、糊澤実准教授、荒川浩一へき地アドバイザーが担当され、オンライン上で参加者の熱心な討論が行われました。

この研修は9月22日（木）にフォローアップ講座が予定されており、その際に各々が持ち帰った課題の経過や成果を発表することとなっています。



↑研修会の様子と参加者



↑ 研修会の様子

## 令和4年度北海道へき地・複式教育研究連盟 春季総会が開催されました

北海道へき地・複式教育研究連盟委員長  
温泉 敏(美瑛町立美沢小学校長)

令和4年度北海道へき地・複式教育研究連盟の定期総会は、5月13日(金)、ホテルライフオート札幌において、2年ぶりに対面式の開催となりました。総会ご来賓として、北海道教育庁指導担当局長中澤美明様、北海道教育大学副学長玉井康之様をはじめ、北海道小学校長会、北海道中学校長会、北海道立教育研究所、道へき複連OB会、日本教育公務員弘済会から7名のご臨席を頂きました。今年度の活動方針等は下記のとおりで、その方針が決定されました。

## 令和4年度活動方針・各部計画

1 「へき地性」「小規模性」「複式形態」の3特性を生かした教育の充実を図るための研究活動をより一層強力に推進する。

- (1) 第10次長期5か年研究推進計画4年目の研究に取り組む。
- (2) 課題別・共同研究の深化と拡充に努める。
- (3) 第71回全道へき地複式教育研究大会胆振大会1stステージの成功に向け取り組む。  
9月14日 全体会洞爺湖町文化センター  
9月15日 分科会(白老町、苫小牧市、伊達市、洞爺湖町4校にて公開)
- (4) 第71回全道へき地複式教育研究大会 胆振大会finalステージの次年度実施の取組を推進する。
- (5) 全道、各地区の研究成果を還流する。

2 組織の強化と充実に努める。

- (1) 各地区へき・複連との連携、組織の強化を図る。
- (2) 事務局業務の効率化と情報・要請活動の活発化を図るとともに、組織体制の改善について検討する。
- (3) 各部活動の連携を密にして、執行体制の見直しを図り、その強化に努める。
- (4) 未加盟校及び非複式のへき地小規模校の加盟促進を図る。
- (5) 組織検討委員会を継続設置し、組織体制の改善・財政上の諸課題の解決を図る。
- (6) 適切な予算執行に努める。

3 教育条件の整備と拡充に努める。

- (1) へき地・小規模・複式学級を有する学校の一層の条件整備を進める。
- (2) 教職員の待遇改善を図る運動を進める。
- (3) 新へき地学校等級別指定に関わる 調査・要望活動を進める。
- (4) へき地・小規模・複式学級を有する学校及び地域の課題等の実態把握に努め、その対策について検討を進める。

4 関係機関・関係団体との連携を一層強化する。

- (1) 北海道教育委員会、北海道立教育研究所、北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター、道教育大学各キャンパス校、道小学校長会、道中学校長会、道へき・複連OB会、道PTA連合会との連携を密にして、研究活動の深化や条件整備、待遇改善に努める。
- (2) 「全へき連HP」への寄稿協力および活用の啓発に取り組む。
- (3) 各関係機関、関係団体との成果、資料の交流を図る。

